

## 意見交流・提案

過日(7/18)開催した「第1回舞鶴市子ども・若者支援会議」の情報交流において提言等いただいた、子どもたちを取り巻く現状や課題等

- ・中、高校生では学校や他の家庭との関わる機会が減少
- ・地域のリーダーとなる人材の減少(人口減少、再任用制度の影響)
- ・地域で子ども達の発表の機会をつくり、子ども達の自信へ繋げたい
- ・地域の方から「子どもへの指導」を希望する声が増加しており、課題の一つとなっている
- ・ひとり親だけでなく、祖父母が子育てしている家庭にも平等な支援を望む
- ・母子手帳等のような、各家庭への支援記録が共有できるシステムがほしい
- ・子どもの居場所は大人だけでなく子どもも一緒に考える事が大事
- ・一般家庭への支援も含め、誰でも子育てしやすい舞鶴にしたい
- ・子育てをしていこうと思えることをPRしてほしい
- ・ハイリスク家庭への支援だけでなく一般家庭にも支援を
- ・いろんな人材が戻ってきて、そして子どもたちがここで育っていき、そして育った子どもたちがまたここに戻ってくるというその循環がどうしたらできるか
- ・多様な子どもたち、多様な家庭の中で、そこに対応できる多様性に関わる側が用意しなければ、結局前には行けない

## 今後の子ども支援施策のあり方について

上記の現状や課題等をふまえたうえで、今後の子ども支援施策や施策のあり方についてご提案等ください。

## 今後を求める、期待する子ども支援施策

## 今後の子ども支援施策のあり方について